株式会社オートバックスセブン 代表取締役 社長執行役員 小林 喜夫巳

(コード番号:9832 東証第一部) 問い合わせ先:広報・I R部長 黒沢 康孝(TEL 03-6219-8718)

2022年3月期 1月度 月次売上概況 (速報) についてのお知らせ

土日祝日日数	前年比(日)	± 0	± 0	± 0	± 0	+ 1	- 1	± 0	+ 1	- 1	± 0	±0	± 0	+ 1	± 0	± 0	± 0	± 0	+ 1	± 0	+ 1
		21年1月	21年4月	21年5月	21年6月	21年7月	21年8月	21年9月	21年10月	21年11月	21年12月	22年1月	22年2月	22年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
国内売上高	全店前年比(%)	11.6	18.8	13.3	-3.6	-4.2	-12.0	-4.2	-0.7	-0.7	0.4	2.2			0.4	9.4	-6.9	-0.2		0.6	
(全業態)	既存店前年比(%)	11.9	18.8	13.3	-3.7	-4.5	-12.1	-4.2	-0.9	-1.1	0.1	1.8			0.2	9.4	-7.0	-0.6		0.5	
国内客数	全店前年比(%)	9.3	8.9	-1.0	-5.1	-1.6	-13.2	-2.0	-2.9	-2.9	-2.9	-2.2			-2.6	1.0	-6.0	-2.9		-2.5	
(全業態)	既存店前年比(%)	9.6	8.9	-1.0	-5.3	-1.9	-13.3	-2.1	-3.1	-3.3	-3.3	-2.6			-2.8	1.0	-6.1	-3.2		-2.6	
客単価(全業態)	既存店前年比(%)	2.0	9.0	14.3	1.6	-2.7	1.3	-2.2	2.2	2.2	3.5	4.5			3.1	8.2	-1.0	2.7		3.2	

														1						
国内 商品別売上高 既存店前年比 (%) 21年1月			21年4月	21年5月	21年6月	21年7月	21年8月	21年9月	21年10月	21年11月	21年12月	22年1月	22年2月 22年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期 第4四半期	上期	下期	
主な 商品群	タイヤ		19.6	20.8	6.1	-14.6	-2.8	-8.5	2.6	10.1	11.9	4.8	9.1		5.0	4.8	-3.2	8.2	0.7	
	カーエレクト	トロニクス	-1.8	31.6	27.7	-12.5	-27.4	-29.8	-23.3	-23.1	-33.4	-23.2	-9.9		-15.9	14.0	-26.9	-26.8	-10.8	
	オイル	オイル 0.		14.6	9.3	-0.7	3.4	-4.5	0.9	-1.2	0.4	0.3	4.8		2.4	7.5	-0.2	-0.1	3.5	
	バッテリー	ベッテリー 24.7		-3.1	-4.2	-8.1	3.6	-4.2	-4.5	2.7	6.7	1.3	-1.9		-0.8	-5.1	-2.0	3.3	-3.4	
	アクセサリ-	アクセサリー 11.5		13.6	3.3	-7.2	-2.0	-18.6	-8.7	-9.5	-13.5	-6.8	-6.4		-6.0	3.0	-10.2	-9.8	-4.1	
サービス		6.1	19.7	12.1	-1.8	-0.9	-7.3	-1.4	-2.2	1.0	1.8	2.1		2.0	9.9	-3.2	0.4	3.0		
	車検・整備		11.4	16.4	11.6	3.2	5.7	2.7	2.4	-3.5	-0.8	-0.5	-1.1		3.3	9.9	3.6	-1.6	6.6	
車買取・販売		6.6	23.2	71.9	28.7	15.8	-3.4	2.4	5.2	-3.3	7.7	18.2		13.0	38.4	4.7	3.0	18.2		
オートバックス					1					1	1			493	1	0	2	1		
スーパーオートバック 国内店舗数 オートバックスセコハ オートバックスエクス オートバックスカース		クス												74	0	0	0	0		
		ートバックスセコノ	ヽン市場												6	0	0	0	0	
		トバックスエクスプレス												11	0	0	0	0		
		トバックスカーズ													3	0	0	0	0	
	合言	合計		0	0	1	0	0	0	0	1	1	0		587	1	0	2	1	
海外店舗数			2	0	0	1	0	3	3	1	0	3		58	2	4	4	6		

2022年1月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)

【概況】前年同月売上比は既存店ベースで+1.8%、全店ベースで+2.2%。

売上増減要素:①夏タイヤの好調に加え、寒波や降雪の影響によるスタッドレスタイヤの需要増加により、金額・数量ともに前年超え。②半導体不足の影響によるカーエレクトロニクスの不調は回復傾向。また、車買取・販売は、単価上昇などにより金額・数量 ともに前年超え。③土日祝日日数、前年比±0。

【商品別】タイヤ・ホイール: 品ぞろえや販売促進の施策が奏功し、夏タイヤやオールシーズンタイヤが好調に推移したことに加え、寒波や降雪によりスタッドレスタイヤおよびホイールも好調で、金額・数量ともに前年超え。カーエレクトロニクス: 半導体不足によるカーナビゲーションをはじめとした商品調達による直接的影響は底を脱しつつあり、カーエレクトロニクス全体で回復傾向にあるものの、金額前年割れ。オイル: プライベートブランドオイルや量り売りオイルが好調で、金額・数量ともに前年超え。バッテリー: ハイブリッド車やアイドリングストップ車用のバッテリーを中心に堅調に推移したものの、二桁伸長した前年に届かず、金額前年割れ。アクセサリー: 客数減少と新車減産にともない車内小物、インテリアなどが低調で、金額前年割れ。メンテナンス: エアコンフィルターが好調に推移。タイヤチェーンは降雪により需要増加したものの、倍増した前年には届かず、金額前年割れ。カーリペア: 前年好調だった洗車関連用品の反動減などにより、金額前年割れ。サービス: タイヤ販売の好調にともないタイヤ・ホイール工賃が二桁伸長で推移し、金額前年超え。車検・整備は車検対象台数の減少基調により、金額前年割れ。車買取・販売: 半導体不足による新車減産の影響が続いたものの、中古車の単価上昇や買取数量の好調を背景に、業販は金額・数量ともに二桁伸長。

- ・こちらのデータはフランチャイズ加盟法人の運営する店舗を含むオートバックスグループの小売売上であり、当社連結および単独の売上高とは異なり、会計監査人による監査は受けておりません。
- ・最新データにつきましては、速報値となっています。尚、過去に遡って調整が入る場合もございます。
- ・「全業態」は、オートバックス(Smart+1、オートバックスガレージ含む)、スーパーオートバックス(A PIT AUTOBACS含む)、オートバックスセコハン市場、オートバックスエクスプレス、オートバックスカーズです。
- ・土日祝日日数について、年末年始(12月29日~1月3日)は土日祝日日数としてカウントしています。